

# クリティーだより



令和5年8月4日  
栗生小学校  
学校運営協議会

## 学びを深める サマースクール

夏休みが始まり、全6回(低・中・高2回ずつ)のサマースクールが行われました。地域・保護者の皆様、卒業した中学生が学習支援ボランティアとして参加してくださいました。サマースクールを楽しみにしていた子供達の中には、夏休みのドリルをあっという間に終わらせ、追加のプリントをしたり、読書感想文についてボランティアの方からアドバイスをもらったりする姿がありました。子供達は、それぞれの学年で、2日間目標を持って時間いっぱい学ぶことができました。ご協力くだり、ありがとうございました。



子供達のコミュニケーションの場になっていることが嬉しいです。自分のペースで学習することを互いに認め合っている様子が見受けられました。  
(地域の方より)

地域の方が分からないことを教えてください、勉強があっという間に終わったことがうれしかったです。  
(中学年児童の感想)



サマースクールに来てみて、同級生と一緒に勉強できる場があることはとてもいいと感じました。みんなが真剣にしていたので、とてもよい雰囲気でした。  
(参加した中学生)



## 府中市CSフォーラム2023



府中市の気温が、38℃を上回った7月28日(金)、その暑さに負けにくいほどの熱量で、府中市CSフォーラム2023がジーベックホール(府中市文化センター)にて開催されました。大会のテーマは、「共有と実感」。他校の実践発表やその後のCSトークセッションから、CSの情報、好事例、関わる方々の思いを参加された皆さんと共有することができました。

また、今まで栗生小学校として取り組んできたことを振り返り、よりよくしていくためのヒントを得る貴重な場にもなりました。CSのよさや必要性を改めて実感することができました。

☆国府小学校では、「こどもCS委員会」を立ち上げ、毎月、地域の方々と行事の内容などについて熟議する取組があるようです。参考にしたいくなる実践を数多く知ることができました。

### 【1部:実践発表・CS講座】

会場	実践発表	発表テーマ	概要
I	国府小学校CS	国府演JOY祭りプロジェクトを通した学びの充実	教育課程内で地域と協働して開催する行事の取組みが、文部科学大臣表彰を受賞しました。その取組みに加え、児童の主体的な活動を生み出していることもCS委員会についてもご紹介します。
	上下北小学校CS	子供と大人がともに学び合う地域社会へ	コロナ禍で希薄になった児童・保護者・地域・教職員を繋ぐために、学校運営協議会で熟議を行い、子供と大人がともに学び合う行事を企画・実施したことについて発表します。
II	旭小学校CS	ふれ愛を通した旭小CSの取組み	あなたと囀りをのりげようを合言葉に、6年目のCSを迎えました。「旭小CSとは」を問い直しながらのこれまでの歩み。◎SAH◎には、AI(愛)がある。ふれ愛を大切にしたいCSの取組みをご紹介します。
	上下南小学校CS	伝統を守り続けるCSの取組み	上下南小学校の和太鼓演奏は、30年以上受け継がれています。その伝統を守るため、CSでどのような取組みを行ってきたのか発表します。
III	南小学校CS	ともに創る ともに学ぶ ともに育つ CS南小学校	学校のニーズに応え、子どもと大人がともに学ぶ「学校の応援団」南小CSの取組みについて、ご紹介します。
	府中学園CS	私たちがつくる「あったかい府中学園」	“私たちがつくる「あったかい府中学園」”。この学校教育目標に向かって、今、府中学園CSが挑戦していることをお伝えします。
IV	府中明郷学園CS	地域の中に学校を 学校の中に地域を	コミュニティ・スクールの取組みは、子どもに、教職員に、地域の人々にどのような魅力があるのか、実践をもとに報告します。
	沖縄県羽地中学校CS	課題解決に向けた組織づくりと機能化	学校運営協議会の運営及び地域学校協働活動の充実に向けた組織の構築と機能化、PTA組織との連携に関する勤務校の実践について発表します。
V	CS講座	イチから学ぶCS	コミュニティ・スクールの仕組みや意義など最初に押さえておくべきことの講義に加え、参加者の質問・疑問に対して事例を交えて分かりやすく答えます。